



霧が丘

横浜市立義務教育学校
霧が丘学園
令和6年10月25日発行

「子どもたちの成長」

副校長 井上 晋吾



< きりっ子運動会 >

小学部で、霧が丘学園 15 周年「きりっ子運動会」が 10 月 19 日（土）に行われました。多くの保護者・地域の皆様にお越しいただき、ありがとうございました。演技や競技中の子どもたちの楽しんでいる表情や真剣な表情だけでなく、終わった後の笑顔も印象的でした。霧が丘学園の演技は、低、中、高学年で行います。今年は 1・6 年、2・4 年、3・5 年のペア学年での玉入れも取り入れました。「上の学年は、下の学年の手本となり、引っ張っていく。下の学年は、お兄さん、お姉さんの姿

【5・6 年シン・霧が丘ソーラン】

を見て、その姿を目指していく。」縦割り活動を通しての取組みが、子どもたちの成長にしっかりとつながっていると実感しました。今年は 15 周年を記念した大玉運びに、保護者や地域の皆様にも参加していただきました。参加していただいた方は約 120 人です。子どもたちと一緒に、会場全体が盛り上がる姿に「霧が丘の地域で子どもを育てる」という地域の力を感じました。また、運動会後の片付けにも多くの保護者の皆様に協力していただきました。テントや机、いす運び等の片付けなど本当にありがとうございました。

< 全国学力・学習状況調査 >

【令和 6 年度 全国学力・学習状況調査結果】

学年	6 年生		9 年生	
	国語	算数	国語	数学
学校平均	62.0%	64.0%	69.0%	64.0%
全国平均	67.7%	63.4%	58.1%	52.5%

令和6年度の全国学力・学習状況調査（対象学年 6 年生・9 年生）の結果が公表されました。分析結果の詳細は学校ホームページにて公表いたします。9 年生は、国語、数学ともに全国平均を 10 ポイント上回る結果となっています。特に国語「必要な情報に着目して要約する問題」では 20 ポイント高くな

っています。6 年生は、算数は全国平均とほぼ変わらず、国語では 5.7 ポイント低くなっています。自分の考えが伝わるように表現を工夫することが課題として見えてきました。今回の全国学力・学習状況調査の結果をより良い授業づくりにつなげ、9 年間つぎ目のない教育の更なる授業の充実を図ります。

< 研究モデル校 >

霧が丘学園は、今年度から、「学習者が主体の誰一人取り残さない学び」をテーマとして横浜市教育委員会から研究モデル校を指定され、研究に取り組み始めました。横浜市教育委員会と横浜国立大学に協力いただき、小中共同で研修会を通して、見識を広げ深めたり、その学びを授業づくりに生かしたりしています。更なる教育活動の充実を図っていきますので、今後とも霧が丘学園の教育活動へのご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

【学校の様子をホームページにてお知らせしています】
各学年の活動や、学校からのお知らせを掲載しております。ぜひ、ご覧ください。
<霧が丘学園ホームページ>
URL <https://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es-jhs/kirigaoka/>



QRコード